

# アピタタウン 金沢ベイ A街区 (アピタ食品館)



所在地: 石川県金沢市無量寺第二土地区画整理地内21街区他  
敷地面積: 15,666㎡  
延床面積: 6,374㎡  
構造・規模: 鉄骨造、平屋建  
設計: (株)熊谷組  
意匠デザイン: (株)スペース  
施工: 建築/(株)熊谷組  
電気/内藤電機(株)  
開店: 平成19年11月

物販・飲食・サービス・アミューズメントなど多種複合化のオープンモール型ショッピングセンター「アピタタウン金沢ベイ」。照明はそれぞれの個性的なゾーンに対応した器具を使い分け、便利で快適な買物ができるショッピング空間づくりや、開放的でおしゃれな雰囲気づくりを助長しています。

## 個性的な専門店が多様な形態で集積し、歩く・選べる楽しさを実感しながら利用できる大型複合商業施設

「アピタタウン金沢ベイ」は、ユニーが金沢市無量寺で開発を進めている、東京ドーム約2個分の敷地に大小8つの棟からなるオープンモール型ショッピングセンターです。このうち、ユニー直営の食品スーパーと20の専門店で構成されているA街区(アピタ食品館)のほか、計5街区が平成19年11月に開店。金沢の副都心がもつ集客力と高い利便性、都会的な洗練されたイメージ、金沢港近郊の開放的でおしゃれな雰囲気を併せ持つカジュアルな街づくりが展開されています。アミューズメントゾーンを含むモール全体の開業は平成20年夏以降が予定されています。

## 薄形・細形の直付器具の採用で、スッキリした天井を形成しながら、商品を見やすく、買いやすい光環境を創出

「鮮度がよく、おいしいものが豊富」をテーマに、鮮度・品質・安全・安心で便利な食品スーパーを展開の「アピタ食品館」。毎日の食と暮らしのアイテムを充実させた売場のベース照明は、器具高さ40mmの蛍光灯2灯用薄形直付器具(FHF32W×2)、器具幅も230mmに抑えた細形状(特注)を採用し、連結設置にて3.2mピッチでライン配置しています。これにより、直付けでありながら埋込器具に迫る薄さ感が得られており、高さ約4mの天井にスッキリとした昼白色(色温度5000K、平均演色評価数Ra88)のライン光を創出し、商品を見やすく、取りやすく、買いやすい光環境を形成しています(平均照度1200lx～1300lx)。

包装台及び共用通路の照明は、温白色(色温度3500K)の薄形直付器具(FHF32W×2)を整列配置とし、柔らかな光色で、和みのある雰囲気を創りだしています(平均照度1000lx)。

また、共用通路の天井壁面部には間接照明(FHF32W)を施し、天井壁面に広がるソフトなラインをなす明かりで奥行き感を与えています。

なお、女性のためのキレイをサポートするC街区「キレイポート」は、両側に個性的な店舗が配置された共用回遊通路入口のベース照明に、42Wコンパクト形蛍光灯ダウンライトを均等配置してグレード感を高め、通路天井壁面部に設けた65Wハロゲンランプダウンライトにより、壁面上部にメリハリのある連続した明かりのアクセントを描き、歩き見しながら楽しめるショッピング空間が形成されています。



食品館売場のベース照明 32WHf蛍光灯2灯用薄形直付器具で、器具幅も細くしてスッキリした天井を形成。商品がわかりやすく、選びやすい光環境を創出



正面から売場奥の照明を望む 昼白色の薄形直付器具の連結配置により売場に明るくライン光が得られている



共用通路天井壁面は32WHf蛍光灯トラフを使用した間接照明により空間に広がり感を演出



共用通路のベース照明 昼白色の薄形直付器具を整列配置、和みのある雰囲気を創出



女性の美をサポート「キレイポート」(C街区)  
共用回遊通路のベース照明に42Wコンパクト形蛍光灯ダウンライトを採用し、天井壁面側には65Wハロゲンランプダウンライトを配置

## ■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
A街区(食品館)	直付薄形器具(特注)	FHT-42404-PA9(改)	87	32WHf蛍光灯ランプ×2
	直付薄形器具	FHT-42404-PA9	109	32WHf蛍光灯ランプ×2
	ダウンライト	FHD-43001-PM9	104	42Wコンパクト形蛍光灯ランプ×2
C街区(キレイポート)	ダウンライト	FHD-43001-PM9	67	42Wコンパクト形蛍光灯ランプ×3
	ダウンライト	IHD-2588(W)	102	JDR65Wハロゲンランプ